

# 子ども会活動の手引き

子ども会活動を支える  
子ども会育成会員の皆様に向けて

～参考資料\_\_実践集3 シニア・ジュニアリーダーを呼んだ時の実践例～

## シニアリーダー・ジュニアリーダーのサポートリクエストって？

「去年の育成者の方から、シニアリーダーの活動サポートがよかったから、今年もお願いしたい。」とシニアリーダーやジュニアリーダーのサポートを希望する方が多くありました。

シニアリーダーやジュニアリーダーと一緒に活動するよさは、大きく3つあります。

1. シニア・ジュニアリーダーは、子どもたちと年齢が近く、親しみやすい。
2. 地域からの依頼を想定し、シニア・ジュニアリーダーは研修を積んでいる。
3. 一生懸命活動するシニア・ジュニアリーダーの姿から、活動以上のものを学ぶことができる。

そのため、子ども会活動の後「依頼して本当に良かった。」と言われる育成者がたくさんいます。そうしたよさを、多くの方に知って欲しいと願い、実践例を作成しました。

ご覧いただくことで参考にさせていただければと思います。また、「シニアリーダーとジュニアリーダーを呼んだ方がいいか。シニアリーダーだけの方がいいか。」「シニアリーダーと社会・青少年教育課職員とどちらに依頼するか悩んでいる。」など活動を進めていく上で悩まれた時は、子ども会事務局(214-2240)まで、お問い合わせください。

## 実践例1:インリーダーに対する活動のサポート～

### <依頼の内容:2か月前までに連絡をします。>

来月に、インリーダー研修でレクリエーションとバルーンアートをしたいと思っている。小学生が楽しめるように1時間半程体育館でやって欲しい。

### <シニアリーダーの準備:1か月前～2週間前までには連絡をします。>

- ・担当の育成者さんと具体的な打合せ。
  - ※人数、学年、場所、必要なもの、気をつける点など
    - ・活動によって育成者様に用意していただくものがあります。  
例：バルーンアートでは、ポンプはシニアで用意しますが、バルーンは用意してください。
- ・いただいた時間の中で、活動内容を決める。  
例：前半40分バルーンアート、10分休憩後、40分レクリエーション
- ・活動内容の中での展開を決める
  - ・バルーンアート（簡単なもの→少し難しいものへ）
  - ・レクリエーション（導入→徐々に盛り上げて、最後クールダウン）

### <当日の進行>

- ・時間30分前に、会場に行き、最終打合せ。
- ・当日のサポート（打合せをした活動、今回だとバルーンアート→レクリエーションを実施）